

横浜市立恩田小学校 令和8年度 体育・健康プラン

～体育・健康に関する指導の全体計画～

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標

○「子どもを育てる」学校から「子どもが育つ」学校にしていきます。・「自分たちでやっていいんだ」という実感と手応えをもてる授業づくりを目指します。・全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びを一体的に実現できるようにします。○子どもたちが安心して自己発揮できる学校を、教職員、家庭、地域の方、みんなで創っていきます。・「子どもは学ぶ意欲と学ぶ力をもった有能な学び手である」という肯定的な子ども観をもち、子どもの視点に立って考え、人権を尊重します。・手応え感覚（①充実感②達成感③自己有能感④一体感）を高めていけるよう、価値ある体験ができる環境づくりを学校教育全体で大切にしていきます。

(2) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
健やかな体	① 給食を通して、食の大切さを理解しバランスのとれた食生活について理解する。 ② 体力向上に向けて、しっぽとりやなわとび等、運動委員会の活動計画に則り、運動に親しめるように取り組む。 ② 保健体育の授業を通して、保健的な知識を学び、実生活で活用できるように自分事として事柄を考える学習に取り組む。
担当	体育部

2 体育・健康に関する具体的取組

教科

〈体育科・保健体育科での取組〉

○体育科では、「安全」「協力」「技の向上」を目標にして、友達とともに活動する中で学び合い、高め合って、各々のめあてを達成できるように取り組むと同時に、保健学習でも「自他の安全」に関する知識をつけるように努める。

〈他教科での取組〉

○家庭科では、食教育との関連を図り、食べ物と栄養、体への影響、体力との関係を学ぶ。

道徳・特活・総合

- 運動・保健委員会の児童を中心にして、体育健康にかかわる活動を継続して取り組む。
- 運動会を日常体育で培った技能の発表の場として捉え、豊かなかわりの中でのめあてをもって取り組む。
- 学校保健委員会では、児童の生活習慣や体力づくりでの課題を取り上げ、保護者や校医にも参加を呼びかけて取り組む。
- 安全指導では、自ら危険を回避し、安全を確保することができるよう発達段階を考慮して取り組む。

課外活動

- 体育実技研修及び体育・健康、安全管理に関する職員研修の実践
- 「保健だより」「給食だより」による家庭への啓発

令和8年度 恩田小学校 体力向上1校1実践運動

《名 称》 体育行事の充実

《ねらい》 運動機会の確保、教員の指導力向上

《内 容》 体育的集会活動を運動委員会（児童）が企画・運営し、内容と取り組みの充実を図り、運動の楽しさを味わわせ体力の向上を図る。

（活動例）前期：しっぽとり大会

後期：スポーツフェスティバル、ドッジボール大会

その他候補：ミニマラソン大会、短縄大会